

県民モニターアンケート調査

「次代を担う人づくりについて」

兵庫県では、重点施策として、少子対策や子育て環境の充実、青少年育成など「次代を担う人づくり」に取り組んでいます。

このたび、晩婚化・未婚化や子育て環境における課題、青少年健全育成のために求められている取組などを把握し、今後の施策立案の参考とするため、県民モニターの皆さんにご意見をいただくこととしましたので、ご協力をお願いします。

問1 現在、男女とも晩婚化・未婚化が進んでいますが、その原因として、あてはまると思うことは何ですか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 男女の出会いの機会が少ない
- 異性とのつきあいに不慣れな者が多い
- 家庭・職場・地域で結婚を後押しする雰囲気弱い
- 結婚生活又は家庭生活を不安に感じる
- 経済的に不安がある
- 仕事に集中したい
- 仕事と家庭の両立に不安がある
- その他(下欄にご記入ください)

問2 晩婚化・未婚化に対する行政の取組として、特にどのようなことを望みますか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 出会いの場の提供
- 交際にあたってのノウハウを学ぶセミナーの開催
- 若者の結婚を推奨するようなPR活動
- 長時間労働の是正など自由な時間の確保
- 結婚に関する悩み相談
- 安定した雇用機会の提供
- 結婚した方が有利となる税制や社会保障
- 結婚や住宅に対する資金の貸与や補助
- 夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実
- 特になし
- その他(下欄にご記入ください)

問3 今の子育てを取り巻く環境において、特に問題と思うことは何ですか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 子どもの育て方やしつけ方がわからない
- 自分で自由に使える時間がとれない

家族がともに子育てをしてくれない
子育てに関する悩みや不安を相談できる相手や場所がない
子育てにお金がかかる
子育てしやすい労働条件が十分でない
保育所・幼稚園や児童館などの施設やサービスが十分でない
親子に対する保健・医療サービスが十分でない
その他（下欄にご記入ください）

問4 子育てと仕事を両立するため、どのような取組が必要だと思えますか。次の中からお選びください。（3つまで）

時間外勤務・休日勤務の縮減
短時間労働制度の導入
育児休暇を取りやすい職場づくり
休業中の所得保障
再雇用の支援
職場における子育て仲間づくり
管理職の意識改革
事業所内保育施設の整備
保育所の充実
その他（下欄にご記入ください）

問5 保育サービスについて、どのようなことを充実したらよいと思えますか。次の中からお選びください。（3つまで）

保育所の数や定員の増加
保育時間（延長保育、夜間保育、休日保育、一時保育）
バスなどによる保育所までの送迎サービス
0歳児保育
病児・病後児保育
保育所と幼稚園の機能の一体化
保育所内に子育て相談コーナーの設置・拡充
今のままでよい
その他（下欄にご記入ください）

問6 子育てを支援するため、行政としてどのような取組を進めるべきだと思えますか。次の中からお選びください。（3つまで）

妊娠・出産に関する支援（妊婦検診の公費負担、相談体制の整備、不妊治療支援等）
待機児童の解消や幼児教育と保育の質の向上

放課後対策の充実

小児医療体制の確保

児童虐待の防止や家庭で適切な養育を受けられない子どもへの社会的養護

地域における子育て支援拠点の整備

地域住民や民間団体の活動を支援して、子育てを社会全体で支える環境整備

子どもが生命の大切さや家庭の役割の理解を深め、豊かな人間性を育成する体験活動

長時間労働の抑制やテレワークの活用等、働き方の見直しに向けた環境整備

男性の子育て促進

育児休業制度の普及促進や、子育て女性等の継続就業・再就職支援

その他（下欄にご記入ください）

問7 子どもの頃のふるさとでの経験や体験は、将来にわたって、その人の心のよりどころとなる大切な思い出になります。「ふるさと」という言葉から浮かぶ子どもの頃の思い出は何ですか。

次の中からお選びください。（3つまで）

地域のお祭りやイベント

公園や水路の清掃など地域の共同作業

田植え、稲刈りなど農作業手伝い

山歩きや川遊び、山からの眺望

祖父母、両親、家族、幼なじみ

ふるさとの名人、偉人

神社や寺、史跡、文化財

伝承や民話

地域の町並みや商店街

人とのつながり・ふれあい

郷土料理や名物料理

小・中・高校時代の学校行事

特になし

その他（下欄にご記入ください）

問8 青少年が健やかに育つためには、どんな経験や体験が大切だと思いますか。次の中からお選びください。（3つまで）

屋外で体を動かして遊ぶ

スポーツをする

美術、音楽など文化に親しむ

自然とのふれあい

ペットや花を育てる

勉強をする

読書をする

旅行をする
家族や友達との語らい
自分を振り返る時間
買い物や掃除などのお手伝い
ボランティアなどの社会体験
近所のお祭りや行事への参加
子ども会やボーイスカウトなどの青少年活動
その他（下欄にご記入ください）

問9 青少年非行防止のために、行政に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からお選びください。（3つまで）

喫煙や飲酒など不良行為を行う青少年の街頭補導活動
繁華街等における有害な環境を浄化する活動
青少年に有害な情報を掲載したサイトなど、インターネット上の有害情報対策
スマートフォンなどを利用したインターネットの正しい使い方を学ぶ機会の提供
いじめや不登校などの悩みを抱えた青少年や保護者の相談体制の充実
青少年に規範意識を持たせるための取組
非行防止や立ち直り支援の重要性についての広報
家庭・学校・事業者・地域住民などが一体となり青少年の非行防止に取り組む体制づくり
青少年団体などが行う活動への支援
特にない
その他（下欄にご記入ください）

問10 あなたには子どもがおられますか。次の中からあてはまる項目をすべてお選びください。

未就学児
小学生～19歳
20歳以上
いない